

第 107 回緩和ケアカンファレンス

謹啓

残暑の候ますますご精励のことと存じます。

この度「在宅ホスピスケアネット福島」の第 107 回緩和ケアカンファレンスを開催します。

この会の設立目的は「在宅ホスピス医」を増やし、在宅ホスピスケア提供の為のネットワークを作ることにより、がんで苦しむ患者さんやその家族の為「安心して死ねる地域づくり」を目指すことです。

活動内容としては①緩和ケアサービス提供の為の知識と技術を習得すること②在宅ホスピスケア、緩和ケア提供の為のネットワークを推進すること③在宅ホスピス・緩和ケアに関する情報提供の窓口になることです。 つきましては下記要領にて開催致しますので、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

代表世話人 ふくしま在宅緩和ケアクリニック 鈴木雅夫

記

日 時：令和 7 年 9 月 9 日（火）午後 7 時より

場 所：市民センター(市役所となり)大ホール(1 階)

第一部 話題提供

「正解を探し続ける生活（いき）ること支援」

合同会社アールプラス 代表社員 若松 秀樹 氏

第二部 「ケアカフェ ふくしま」

ふくしま在宅緩和ケアクリニック 橋本孝太郎 氏

コロナの流行を鑑みて、マスク着用での参加をお願いします

（世話人会は 18 時 45 分から市民センター1 階で行います）

なお、この勉強会は日本医師会生涯教育講座 1 単位を取得できます

共催 福島市医師会